

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.225)

## 1. 新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響の中で迎えるお正月も三度目となりましたが、未だ新型コロナウイルスの収束が見えない日々が続いております。当事業所においても感染者は発生したものの操業に影響は発生せず、順調に処理を進めております。

さて、PCB廃棄物処理事業も終盤を迎えつつあり、令和5年度にはPCB廃棄物(トランス類・コンデンサ類)の処理を終了し、事業所の解体撤去へとステージを変えることとなります。ここまで事業を進められたのは、ひとえに地元の皆様方、加えて操業に携わる関係者の方々のご理解とご協力のお陰でございます。改めて御礼を申し上げます。

昨年は大きなトラブルもなく安定した操業を継続する事ができました。本年も安全を最優先にして処理事業を進めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和5年1月  
豊田PCB処理事業所長 大見 雄一

## 2. 環境省中部地方環境事務所による豊田PCB処理事業所視察



12月13日(火)に環境省中部地方環境事務所の呼びかけで中部地方環境事務所、中部近畿産業保安監督部、愛知県及び名古屋市等の方々が当事業所を視察されました。

処理施設の視察をとおして、PCB廃棄物が安全確実に処理されていることをご確認いただきました。

また、当事業所のPCB廃棄物の処理が順調に進んでいることをご説明しました。

### 3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検を実施

昨年11月15日(火)から12月24日(土)まで、40日間をかけて秋期定期点検を行いました。

#### ●災害防止協議会の開催

定期点検に先立ち、11月7日(月)に「災害防止協議会」を開催しました。

この協議会は、定期点検中の様々な作業において労働災害や漏洩トラブルを発生させないことを目的に開催しています。

特に高所からの転落事故や配管の取り外し作業での漏洩トラブルを未然に防ぐための注意点やJESCOの特有のルールなどを確認しました。また、開催に際しては人数制限をして会場の換気を行い、検温、手指の消毒なども徹底して新型コロナウイルス感染症対策にも配慮しました。



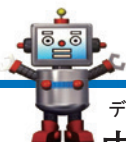
#### ●実施作業の一例

##### ◆換気空調設備点検整備

施設内には種々の換気空調設備が設置されています。この設備は、施設内各所の作業環境の維持及び、PCBを含んだ空気を外部に出さないよう負圧を維持するための大変重要な設備です。この機能を維持するために定期点検時に駆動用のVベルトや軸受等の消耗品を交換し、正常に作動する事を確認しています。換気空調設備は施設を解体するまで使用しますので、今後も確実に点検整備を続けていきます。

##### ◆漏洩検知設備点検

PCBを含んだ液を絶対に外部に漏らさないという理念の下、液を取り扱う設備の周辺の床面に、万一液体がこぼれた場合、一早く検知し、中央制御室に警報を出すシステムを構築しています。このシステムが確実に機能するように定期点検を実施しています。定期点検は実際に液体(水)を床面に垂らして、検知センサーがその状況を検知し、確実に中央制御室に表示されるかを各現場と中央制御室が連絡を取りながら、140か所全てについて実施しました。事業終了まで絶対に外部漏洩をさせないように、今後も点検整備を継続していきます。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

